

突哨山 H25 年度間伐作業報告

131202 もりねっと北海道 清水

2013 年 10 月 15 日～10 月 31 日の期間に、約 2,3ha の人工林の間伐をもりねっとが行いました。

目的：突哨山運営協議会の森林の取り扱い基本方針にある「混交林誘導区」を目指す。

天然更新した広葉樹を優先的に生かし、針広混交林の状態に近づける。

面積：約 2.3ha

間伐率：30%前後（状況により）

場所：36・37、39、39 東、39 南、39 最南、40、49、扇の沢分岐

間伐木：トドマツ、カラマツ、ヨーロッパトウヒ

方法：チェーンソーによる伐倒。伐倒後は景観に配慮した残材処理を行う。

備考：チェーンソーオイルは、生分解性（植物性）を使用し環境に配慮。

図) 人工林範囲



0

## 人工林簡易データ

写真はすべて間伐後のもの。

平均樹高・直径（針葉樹のデータ）、haあたりの本数は間伐前の調査データ。

発生年は突哨山森林分類図より引用。

プロット No36,37 面積 1.1ha（全体 5.5ha）

樹種：トドマツ 発生年 1972・76年（樹齢 40・44）

平均樹高 13m、胸高直径 16cm

haあたりの針葉樹本数 1600/ha 全体 2800/ha



プロット No39 面積 0.36ha

樹種：カラマツ 発生年 1965年（樹齢 47）

平均樹高 23m、胸高直径 25 cm

haあたりの針葉樹本数 1200/ha 全体 2000/ha



プロット No39 東 面積 0.12ha

樹種：トドマツ 発生年：——年（樹齢推定 30）

平均樹高 12m、胸高直径 12 cm

ha あたりの針葉樹本数 1400/ha 全体 3400/ha



プロット No39 南 面積 0.06ha

樹種：ヨーロッパトウヒ 発生年：——年（樹齢推定 30）

平均樹高 12m、胸高直径 11 cm

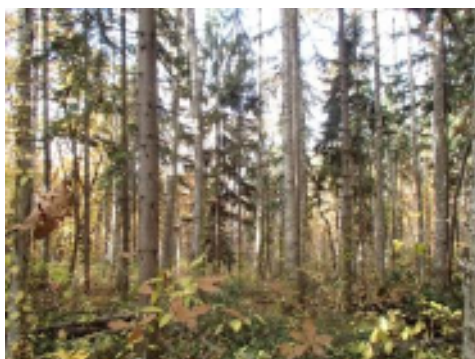


プロット No39 最南 面積 0.2ha

樹種：ヨーロッパトウヒ 発生年：——年（樹齢 60~80）

平均樹高 20m、胸高直径 17 cm

ha あたりの針葉樹本数 1000/ha 全体 3200/ha



プロット No40 面積 0.15ha

樹種：ヨーロッパトウヒ 発生年：1965年（樹齢 47）

平均樹高 15m、胸高直径 19 cm

ha あたりの針葉樹本数 1200/ha 全体 2000/ha



プロット No49 面積 0.33ha

樹種：ヨーロッパトウヒ 発生年：1965年（樹齢 47）

平均樹高 21m、胸高直径 29 cm

ha あたりの針葉樹本数 900/ha 全体 1700/ha

